



近年、わが国では、東北大震災・熊本地震などの大規模な地震災害が突発的に発生しています。

一度、これらの大規模地震が発生すると「ため池」が決壊し、下流の農村地域や市街地に甚大な被害をもたらします。

このため、「ため池」のある市町村では、地域住民を「ため池」決壊から守るため、「ため池ハザードマップ」作成することが喫緊の課題です。

当社では、平成27年度、由仁町からの委託を受け「ため池ハザードマップ」を作成しました。

作成に当たっては、住民が主体的に参加できるよう「ワークショップ形式」(ため池ハザードマップ 作業フロー参照)で、住民の皆様の実験と情報に基づき、緊急時に確実に避難できるマップを作成いたしました。

「ため池ハザードマップ」作成でお悩みがありましたら、是非ご相談ください。